

2023年6月12日

各 位

会 社 名 株式会社トーホー
 代表者名 代表取締役社長 古賀 裕之
 (コード番号 8142 東証プライム)
 問合せ先 取締役 佐藤 敏明
 (TEL. 078-845-2523)

2023年5月度 月次売上高のお知らせ

当社の2023年5月度の月次業績について、下記の通りお知らせいたします。

記

		2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期計
売上高(百万円)								
	全 社	17,172	21,143	20,732	19,933			
売上前年同月比(%)								
	全 社	133.7	121.4	114.3	115.6			
セグメント別	DTB 事業	144.0	130.6	116.2	120.0			
	C&C 事業	128.7	114.5	112.6	110.4			
	既存	131.4	116.5	114.0	111.8			
	FSM 事業	94.8	97.5	98.4	100.8			
	既存	94.8	97.5	98.4	100.8			
	FSL 事業	101.6	84.2	116.0	97.8			

		8月	9月	10月	11月	12月	1月	下期計	年間累計
売上高(百万円)									
	全 社								
売上前年同月比(%)									
	全 社								
セグメント別	DTB 事業								
	C&C 事業								
	既存								
	FSM 事業								
	既存								
	FSL 事業								

※注1) 数値は月次ベースの速報値であり、会計監査を受けていないため後日修正される可能性があります。

※注2) 既存店の定義は各月末にて営業開始日より13ヶ月を経過した店舗としております。

また月中に退店した場合は対象から除外しております。

※注3) 土日を除いた10営業日目を目途に掲載いたします。

※注4) 海外子会社の実績は直近の為替で算定しており、月毎の金額と累計の金額は差異が生じます。

■ 5月度 月次業績の概況

当社グループの2023年5月度の売上高は前年比115.6%となりました。

各事業の概況は次の通りです。

【ディストリビューター(DTB)事業(業務用食品卸売事業)】

前年3月まで適用されていた飲食店への営業規制による反動増は一巡したなかでも、アフターコロナに向けた社会・経済活動の正常化への動きが加速したことに加え、旅行支援の継続やインバウンド需要の増加などにより、外食産業への販売が堅調に推移し、前年比120.0%となりました。

【キャッシュアンドキャリー(C&C)事業(業務用食品現金卸売事業)】

前期に計2店舗を閉店した影響はあるものの、ディストリビューター事業同様、主要顧客である中小飲食店向けの販売が堅調に推移したことで、前年比110.4%、既存店ベースでは前年比111.8%となりました。

【食品スーパー(FSM)事業】

業種や地域の垣根を超えた競争の激化は継続しているものの、クーポン配布による販促強化や今期から取り組む青果朝市の販売が寄与し、前年比100.8%となりました。

【フードソリューション(FSL)事業】

外食産業向けの業務支援システムの販売は好調に推移したものの、建築関連の月内完工の減少などにより、前年比97.8%となりました。

■店舗数の状況(5月末日現在)

C&C事業：92店舗(前年同月増減：新店1店、閉店2店)

FSM事業：34店舗(前年同月増減：新店0店、閉店0店)

以 上